

ご挨拶

コロナ禍で行動の自粛が発せられ様々な思いでお過ごしのことと拝察するも、日頃から同窓会活動にご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、コロナ禍にあり学校への影響を避けるべく、令和元年度定例会を休止し、令和2年度に於いては活動を縮小するも令和3年3月27日に監査会・役員会を開催し、事業報告・決算報告を経て令和3年度の計画が決定しましたのでお知らせいたします。

尚、時節柄大勢が集まる役員総会は中止させていただき、ホームページでお知らせすることになりました。

ホームページを利用したお知らせの為、具体的な数値等掲載する内容を最低限とし、新たな情報に重点を置きましたのでご理解をお願いいたします。

記

1、会計報告

①監査報告

令和元年度、令和2年度の監査が行われ、同窓会会計が適正に執行されていることの報告がなされ役員会で承認されました。

②財源の状況

・収入 財源が定期預金の切り崩し状態にある。
要因として、令和元年の終身会費制度導入以来、生徒数の減少で終身会費・入会金が減少している事、昭和64年以前の卒業生にお願いしている会費等が減少している事が考えられます。

③経費の状況

・会報発行と会費のお願いに係る経費が全体の5割を超えている。
・令和元年7月から事務経費の削減を目指した。

④財産目録の状況

③の状況を受け年間百万円を超える減少が続いている。

1、活動報告

生徒会活動への支援は通年通り行う中で茅野高校の教育理念「生きる力を求め、地域を担わんとここに学ぶ」を題材に、教育に対する先輩の奥の深い思いが、今まさに必要になっていることを広報してきました。

①会報の発行について

初刊発行以来令和元年3月に第61号の発行を行いました。

②会費や協力金のお願いについて

会報の発行に合わせて会費や協力金のお願いをしてきましたが、少子高齢化や令和元年度に終身会費制としたこと等同窓会を取り巻く環境の変化により、会報発行費に対し会費等の入金が入金が3割以下にあり何かしらの対応が必要な状況にある。

③DoSo カフェの活動計画について

生徒の支援活動の一環として令和元年に開設したが、コロナ禍でその活動が休止状況にあった。

④組織について

会則第12条で役員任期は1年とし再任を妨げないと規定されていますがいったん役職に就くと後任の人事ができず長年その任を続ける状況にあり、組織の見直しが必要。

令和3年度の事業計画及び予算書（抜粋）

1、予算書のホームページへの掲載は省略とした。

1、会報の発行及び会費納入依頼について

①現在の状況

- ・会報は毎年
- ・会費の納入依頼は2年に一度発行頻度等の検討を進める。

②決定事項

- ・時節柄会報第62号等の発行は令和4年度とする。

③高額寄付金の活用

- ・東京支部関係者から高額寄付を頂き、その使用方法として、校舎周辺環境整備計画に充てる。(令和元年決定)

時期は、諸事情を加味し実施する。

④同窓会ホームページについて

・ホームページを活用し、経費の効率化につなげる。

⑤組織について

若返り等、組織の在り方を検討する。

以上をホームページでの情報発信とし、決算書及び財産目録等については、令和4年発行予定の会報第62号に掲載する計画で進めさせていただきます。

また、この情報をもって役員総会に代えさせていただきたいと思えます。

ご意見等は、ホームページのお問い合わせを選択するか手紙等連絡のつく方法にてお願いいたします。

宜しくお願いします。

令和3年4月吉日

茅野高校同窓会

会長 篠原啓郎